

製作総指揮：
モーガン・フリーマン

監督：
デビッド・ミデル

彼はなぜ警官に殺されたのか？

衝撃の実話に
世界が賞賛



キリング・オブ ケネス・チェンバレン

REDWOOD ENTERTAINMENT and REVELATIONS ENTERTAINMENT in association with VOLTAIRE PICTURES PRESENTS "THE KILLING OF KENNETH CHAMBERLAIN" FRANKIE FRISSON STEVE O'CONNELL ENRICO MOTTILE BEN WATKIN
AND LARRYVE HAWKINS AND ANIKA MOON ROSE WRITTEN BY STEPHEN "KING LION" WILLIAMS AND CHARLOTTE BEEBON DIRECTED BY CAMILLA PETRAMANTE EDITOR ENRICO MOTTILE PRODUCED BY MICHELETTA STANTONI COSTUME DESIGNER DANIELA VIGORE BYE PRODUCTION DESIGNER DON ALBERT
EXECUTIVE PRODUCERS LORI MCCREARY MORGAN FREEMAN SHARON CHOI CHRIS PALOMINO GARY LUCCHESI MILAN CHAKRABORTY PRODUCED BY ENRICO MOTTILE AND DAVID MIDELE WRITTEN BY DAVID MIDELE



無実の黒人が白人警官に殺害されるまでの90分間を描くリアルタイム進行形サスペンス

★★★★★
恐ろしく、力強く、
生涯忘れられないほどの名作
— AWARDS RADAR

★★★★★
フェイスンの演技に
胸が張り裂けそうになる
— NEW YORK TIMES

★★★★★
観る者の血を沸騰させる
— CINEMOVIE.TV

★★★★★
観客の心を離さない
— NNPA NEWSWIRE

映画批評サイト
「ロケットマト」で

97%
の高評価!

第31回 ゴッサム賞
主演男優賞受賞!



INTRODUCTION 本作は、2011年に起きた悲劇的事件をもとに、無実の黒人が白人警官に殺害されるまでの90分間を実際の事件とほぼ同時間で描くリアルタイム進行型サスペンス。企画に感銘を受けたハリウッド俳優のモーガン・フリーマンが、『インビクタス』のプロデューサー・ロリ・マクレアリーとタッグを組み、製作総指揮を担った。モーガンは、「この映画は、警官がいかに間違った対処をしているかを真にドラマチックに描いたものです。そして、この事実を広めることが私たちにできる最善の方法だと思います。」と語っている。

主演のフランキー・フェイスンは手に汗握る熱演で、アカデミー賞の前哨戦であるゴッサム賞で最優秀主演男優賞を受賞。衝撃的な内容が様々な議論を呼び起こし、各国の映画祭で圧倒的な存在感を残した。さらに、映画批評サイト「ロケットマト」では驚異の満足度97%を記録するほどの評価を獲得し、映画ファンも注目の一作がいよいよ公開される。



STORY 2011年11月19日早朝のNY。双極性障害(躁うつ病)を患う黒人のケネス・チェンバレン(フランキー・フェイスン)は就寝中に医療用通報装置を誤作動させてしまった。安否確認で3人の白人警官が到着すると、ケネスはドア越しに通報は間違いであると伝えるが聞き入れてもらえない。ドアを開けるのを拒むケネスに対して、最初は穏便に対応していた警官らは不信感を抱き、高圧的な態度へと変わり、強行突破でドアをこじ開けようとする。そして、警官が到着してからわずか90分後の午前7時、ケネスはドアを壊して入ってきた警官に撃たれ、死亡する。何の罪も犯していないケネスは、なぜ警官に殺されなければならなかったのか。単なる黒人差別問題にとどまらない、今こそ知るべき世界の実態がここにある。

CAST フランキー・フェイスン『ハンニバル』『羊たちの沈黙』/ エンリコ・ナターレ / アニカ・ノニ・ローズ

STAFF 製作総指揮:モーガン・フリーマン / 監督・脚本・プロデューサー:デビッド・ミテル

2020年 / アメリカ / 英語5.1ch / 83分 / 原題:The Killing of Kenneth Chamberlain / 字幕翻訳:栗田麻衣子

配給:AMGエンタテインメント ©2020 KC Productions, LLC. All Rights Reserved kokc-movie.jp

製作総指揮:モーガン・フリーマン
「警察がいかに間違った対処をしているかという
事実を広めることに、本作は最良の作品です」

9.15(FRI) ROADSHOW

明治通り沿い 地下鉄 B1 出口正面 ココチビル 8F

ヒューマントラスト シネマ渋谷

03 (5468) 5551 ttcg.jp

シネマグループ